

**令和5年度
播磨町住民満足度調査
報告書**

令和5年（2023年）8月

播磨町

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の種類と実施方法	1
3. 配布と回収状況	1
4. 調査結果の見方	2
II 住民満足度調査結果	3
1. 回答者自身のことについて	3
2. 今後の定住意向について	8
3. 町の主な施策の満足度・重要度について	12
4. 講座や講演会などを学ぶ機会について	14
5. 地域コミュニティについて	17
III アンケート調査票	22

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、令和3年度からの新たなまちづくりの指針となる「第5次播磨町総合計画」の各まちづくり分野に対する満足度や重要度などについて、住民のみなさまのお考えをお聞きし、現在の進捗状況を把握するとともに、今後のまちづくりに反映していくことを目的に実施しました。

2. 調査の種類と実施方法

本調査の種類と実施方法は次のとおりです。

調査の種類	調査の対象 (抽出方法)	調査期間	実施方法
住民満足度調査	18歳以上の住民 (無作為抽出)	令和5年 5月1日～5月31日	郵送による 配布・回収 ※回収方法は、 郵送又は WEBで受付

3. 配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

なお、今回から回収方法を従来からの郵送に加え、WEB上でも受け付けしています。

		配布数	回収数	回収率
住民満足度調査	今回	1,000票	432票 (うち郵送回答 362票 うちWEB回答 70票)	43.2%
	【参考】令和4年度	1,000票	478票	47.8%

4. 調査結果の見方

- ◇ 設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ◇ タイトルの横には、質問形態を記載しています。

SA＝単数回答：「1つに○」など選択肢を1つ選ぶ質問形態

MA＝複数回答：「あてはまるものすべてに○」など2つ以上の選択を選ぶ質問形態

FA＝文字記述回答

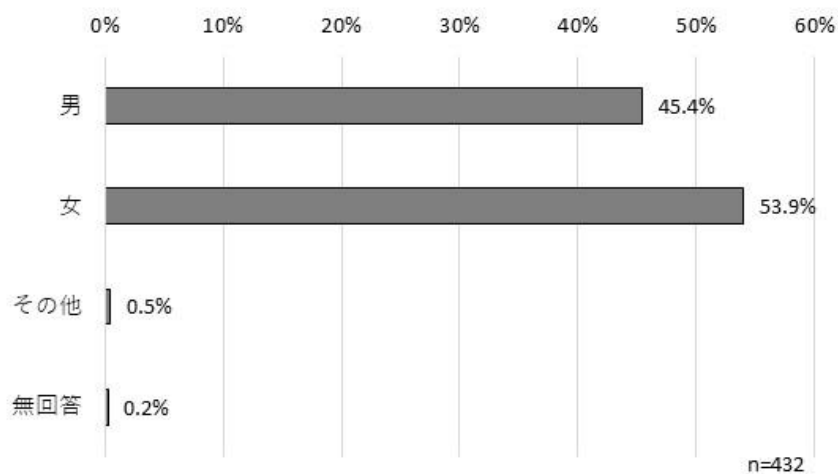
NA＝数量回答：日数や時間、回数などの数値・数量を記入してもらう質問形態

- ◇ 各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。
- ◇ グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ◇ 各比率は、小数点第1位未満を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ◇ 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- ◇ 前回調査は、令和4年（2022年）におこなったもので、今回調査と比較する際に使用しています。

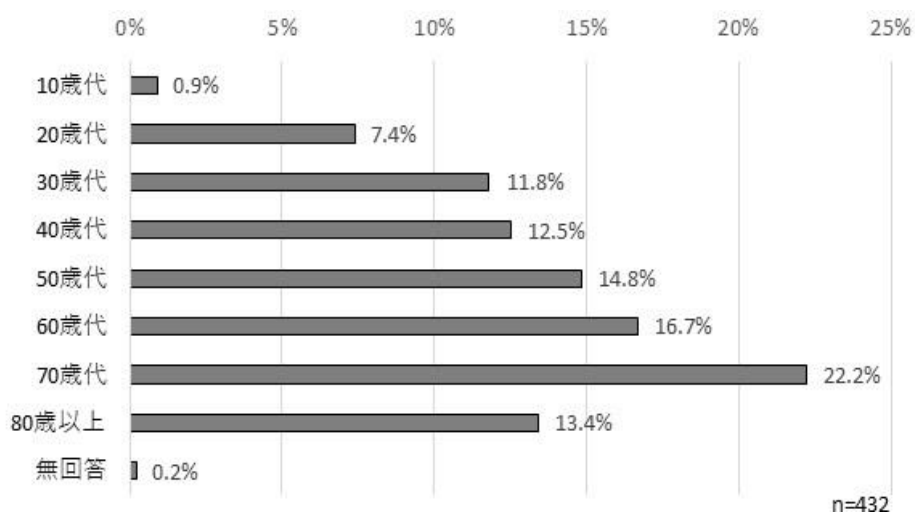
II 住民満足度調査結果

1. 回答者自身のことについて

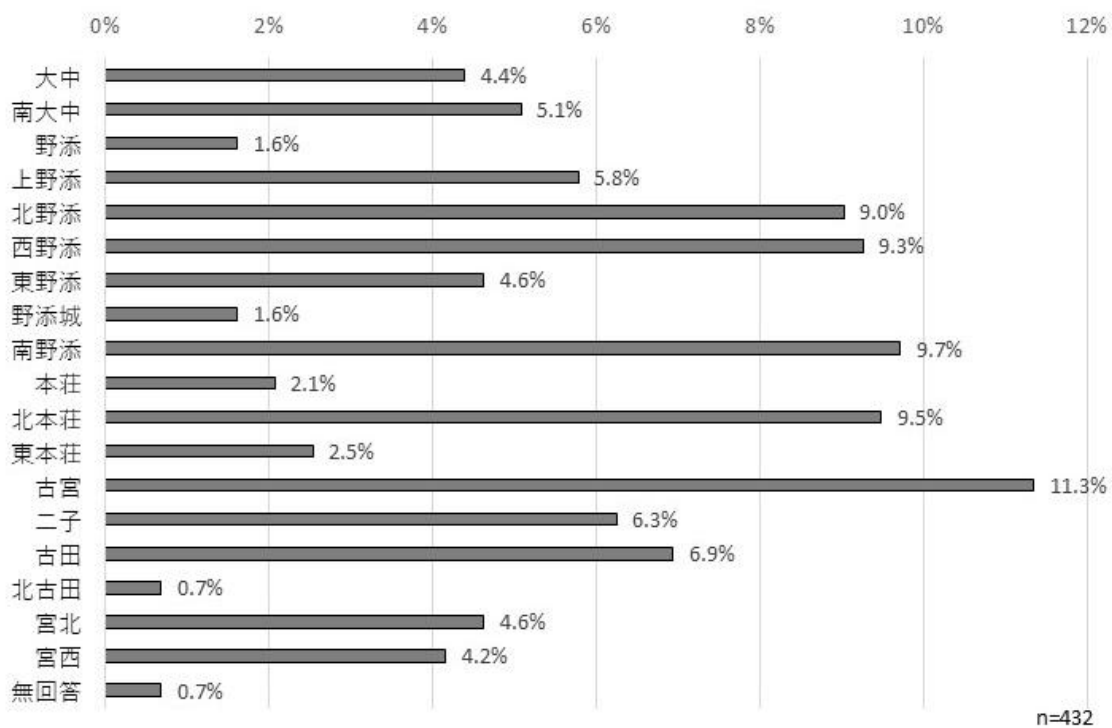
問1 性別（SA）



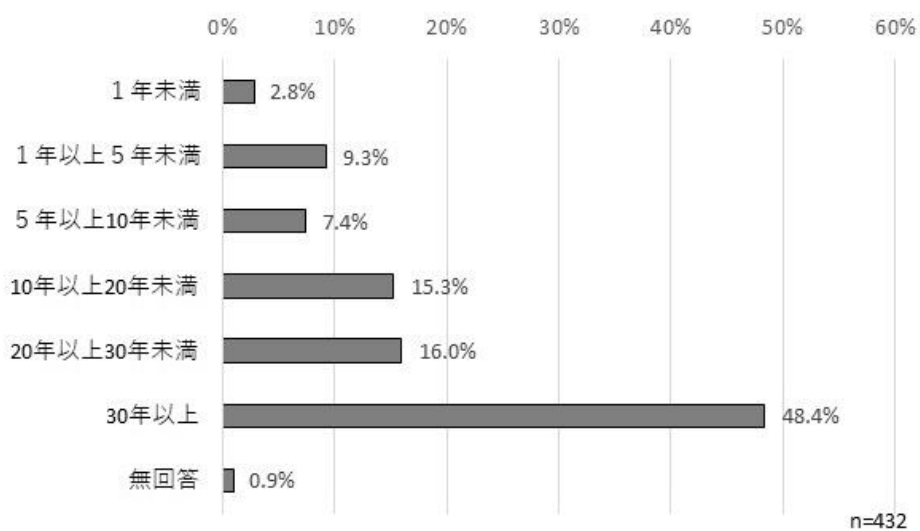
問2 年齢（SA）



問3 住んでいる地域（SA）

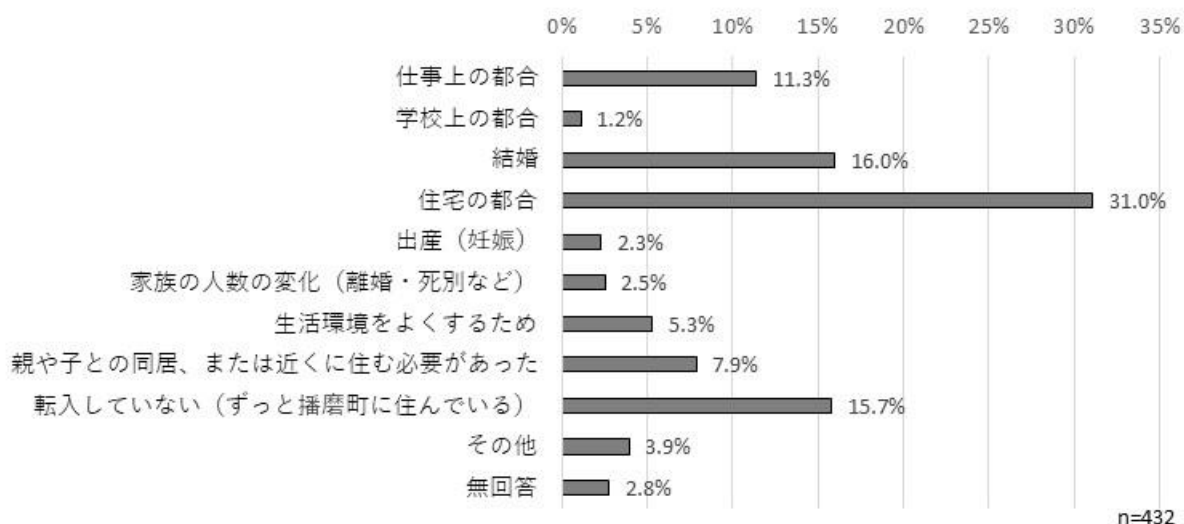


問4 居住年数（SA）



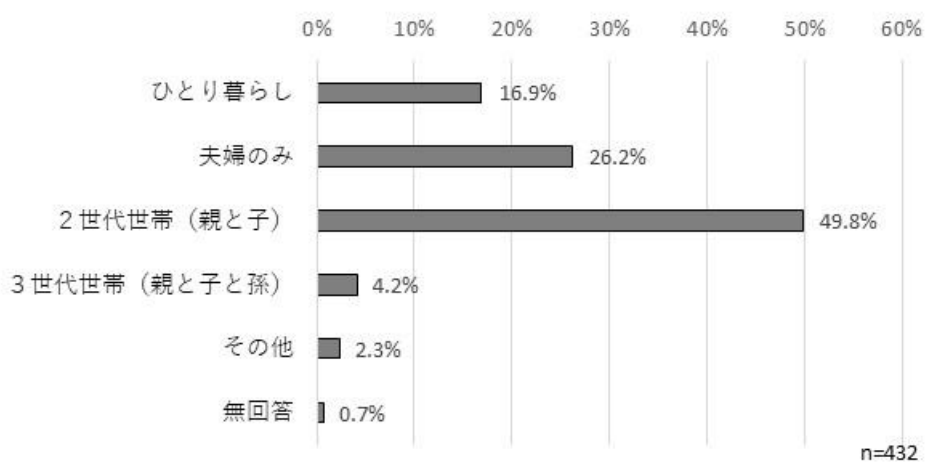
問5 転入してきたかどうかと転入のきっかけ（SA）

- 転入のきっかけとしては、「住宅の都合」が31.0%で最も割合が高く、次いで「結婚」が16.0%、「仕事上の都合」が11.3%となっています。
- 年齢別でみると、「10歳代」は「仕事上の都合」「住宅の都合」「転入していない」が同率で、「20歳代」は「仕事上の都合」の割合が最も高くなっています。「30歳代」「50歳代～80歳以上」は「住宅の都合」の割合が最も高くなっています。「40歳代」は「結婚」の割合が最も高くなっています。
- 地域別でみると、「南大中」「野添」「上野添」「北野添」「西野添」「東野添」「南野添」「北本荘」「古宮」「古田」「宮北」「宮西」では「住宅の都合」の割合が最も高く、「東本荘」「二子」では「結婚」が、「大中」「北古田」では「転入していない」が最も高くなっています。「野添城」では「住宅の都合」と「生活環境をよくするため」が同率で、「本荘」では「仕事上の都合」「結婚」「住宅の都合」「転入していない」が同率となっています。



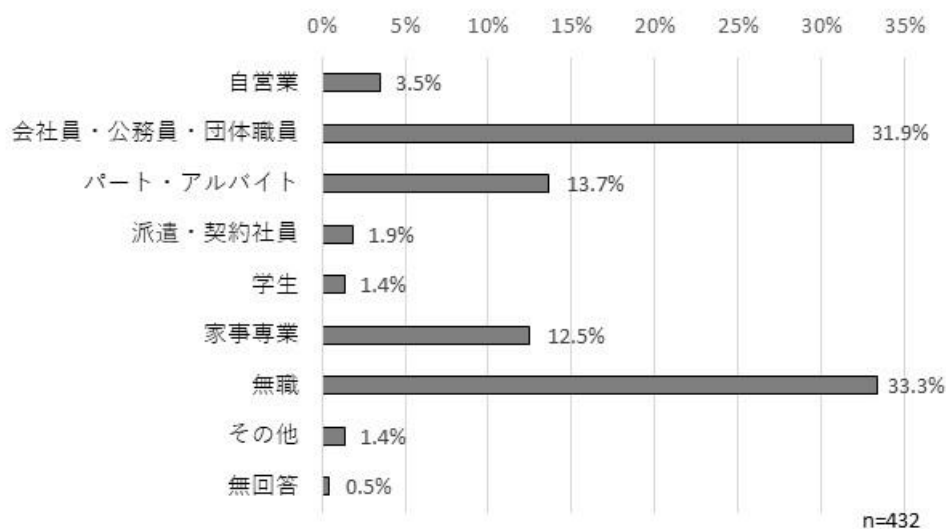
問6 家族構成（SA）

- 「2世代世帯」が49.8%で最も割合が高く、次いで「夫婦のみ」が26.2%、「ひとり暮らし」が16.9%となっています。
- 年齢別でみると、「10歳代～50歳代」は「2世代世帯」、「60歳代～70歳代」は「夫婦のみ」、「80歳以上」は「ひとり暮らし」の割合が最も高くなっています。
- 地域別でみると、「野添」「西野添」「南野添」「古田」では「夫婦のみ」の割合が最も高くなっています。「宮西」では「ひとり暮らし」の割合が最も高くなっており、「宮北」では「夫婦のみ」と「2世代世帯」が同率で最も高くなっています。それ以外の地域では「2世代世帯」の割合が最も高くなっています。



問7 主な職業（SA）

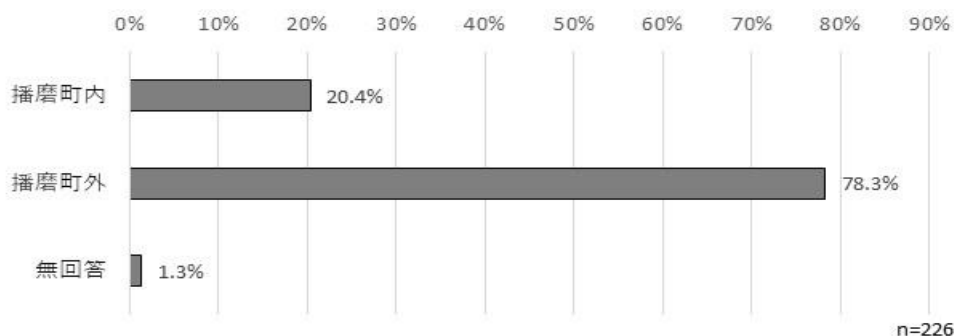
- ・「無職」が33.3%で最も割合が高く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が31.9%、「パート・アルバイト」が13.7%となっています。
- ・地域別でみると、「南大中」「上野添」「北野添」「東野添」「東本荘」「古宮」「二子」では「会社員・公務員・団体職員」の割合が最も高く、「西野添」「南野添」「本荘」「北本荘」「古田」「宮北」「宮西」では「無職」の割合が最も高く、「野添城」では「家事専業」の割合が最も高くなっています。「大中」では「パート・アルバイト」と「無職」が同率で最も高く、「野添」では「会社員・公務員・団体職員」と「無職」が同率で最も高くなっています。「北古田」では「会社員・公務員・団体職員」「パート・アルバイト」「無職」が同率となっています。



問7-1 通勤（通学）場所（SA）

【問7で「1. 自営業」「2. 会社員・公務員・団体職員」「3. パート・アルバイト」「4. 派遣・契約社員」「5. 学生」を選択した方限定】

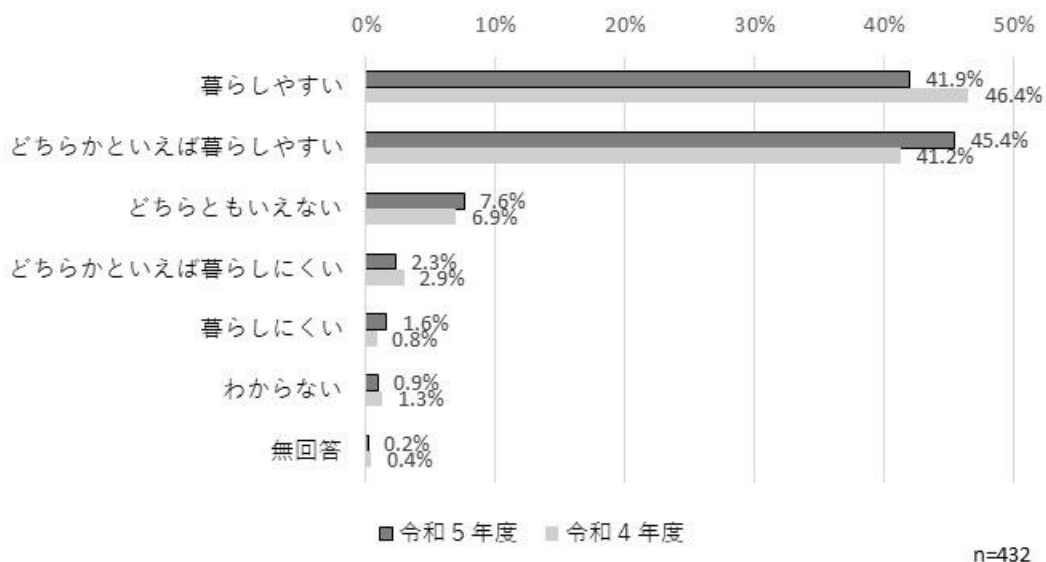
- ・「70歳代～80歳以上」は「播磨町内」の割合が高く、その他の世代では、「播磨町外」へ通勤（通学）する人の割合が高くなっています。
- ・「播磨町外」へ通勤（通学）する人について地域別でみると、「野添」「野添城」「古田」「北古田」が100.0%で最も割合が高く、次いで「北野添」が88.0%となっています。



2. 今後の定住意向について

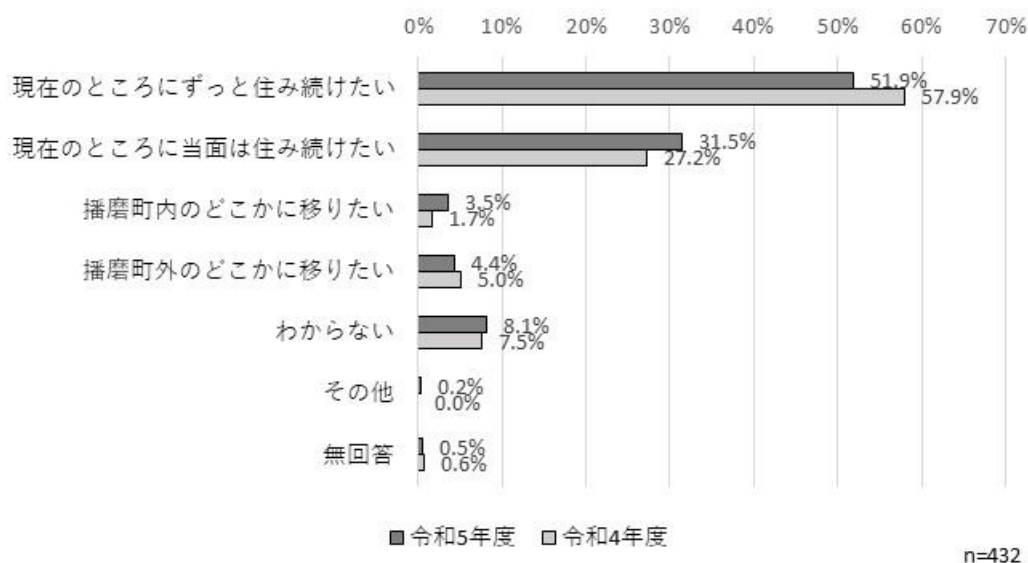
問8 播磨町は暮らしやすいまちだと思うか（SA）

- ・「どちらかといえば暮らしやすい」が 45.4%で最も割合が高く、次いで「暮らしやすい」が 41.9%、「どちらともいえない」が 7.6%となっています。
- ・年齢別でみると、「30 歳代」「50 歳代～70 歳代」は「どちらかといえば暮らしやすい」の割合が最も高くなっており、「40 歳代」は「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」が同率で最も高くなっています。それ以外では「暮らしやすい」が最も高くなっています。
- ・地域別でみると「大中」「南大中」「上野添」「南野添」「本荘」「東本荘」「古宮」「二子」は「暮らしやすい」の割合が最も高く、それ以外の地域では「どちらかといえば暮らしやすい」が最も高くなっています。
- ・「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた『暮らしやすい』は 87.3%で、前回調査の 87.6%と比べ、『暮らしやすい』の割合が微減しています。



問9 今後も現在の場所に住みたいか（SA）

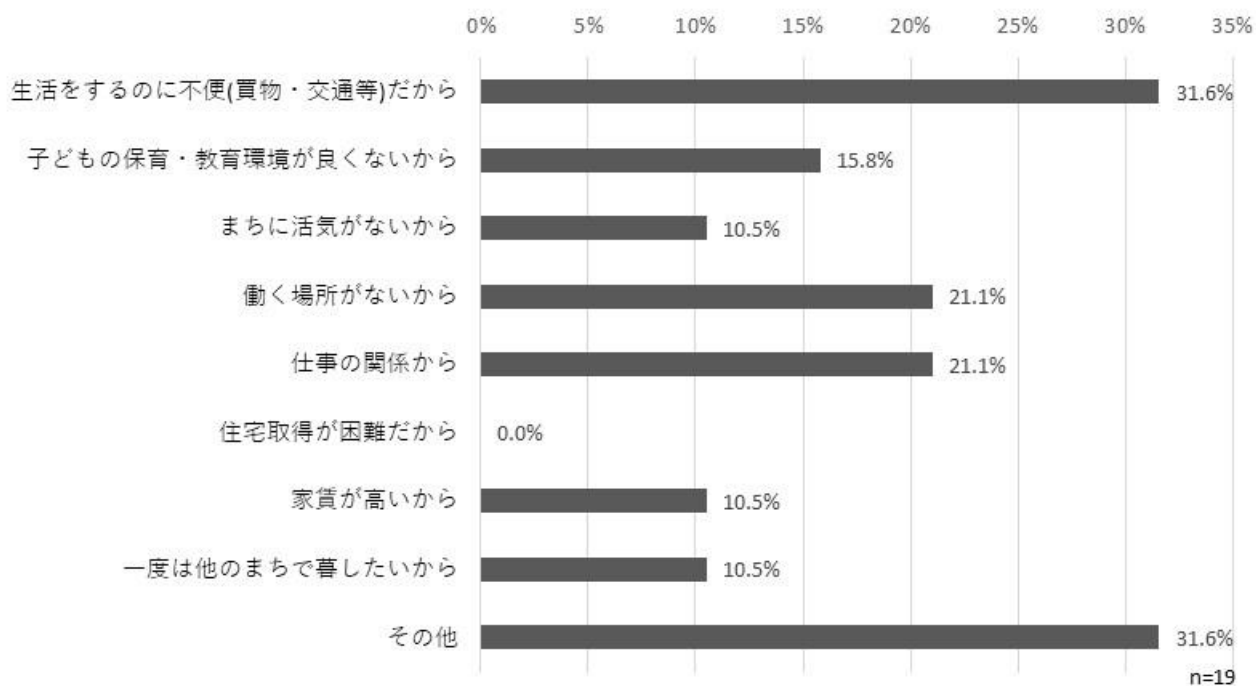
- 「現在のところにずっと住みたい」が51.9%で最も割合が高く、次いで「現在のところに当面は住みたい」が31.5%、「わからない」が8.1%となっています。
- 年齢別でみると、「10歳代」は「現在のところにずっと住みたい」「現在のところに当面は住みたい」「播磨町内のどこかに移りたい」「わからない」の割合が同率で、「30歳代」「50歳代～80歳以上」は「現在のところにずっと住みたい」の割合が最も高く、「20歳代」と「40歳代」は「現在のところに当面は住みたい」が最も高くなっています。
- 地域別でみると、「東本荘」「宮北」は「現在のところにずっと住みたい」と「現在のところに当面は住みたい」が同率で最も高く、「野添城」は「現在のところにずっと住みたい」と「現在のところに当面は住みたい」と「播磨町外のどこかに移りたい」が同率で最も高くなっています。
それ以外の地域では「現在のところにずっと住みたい」の割合が最も高くなっています。
- 「現在のところにずっと住みたい」「現在のところに当面は住みたい」「播磨町内のどこかに移りたい」を合わせた『住みたい』は86.9%で、前回調査の86.8%と比べ、『住みたい』の割合が微増しています。



問9-1 引っ越したい理由（MA）

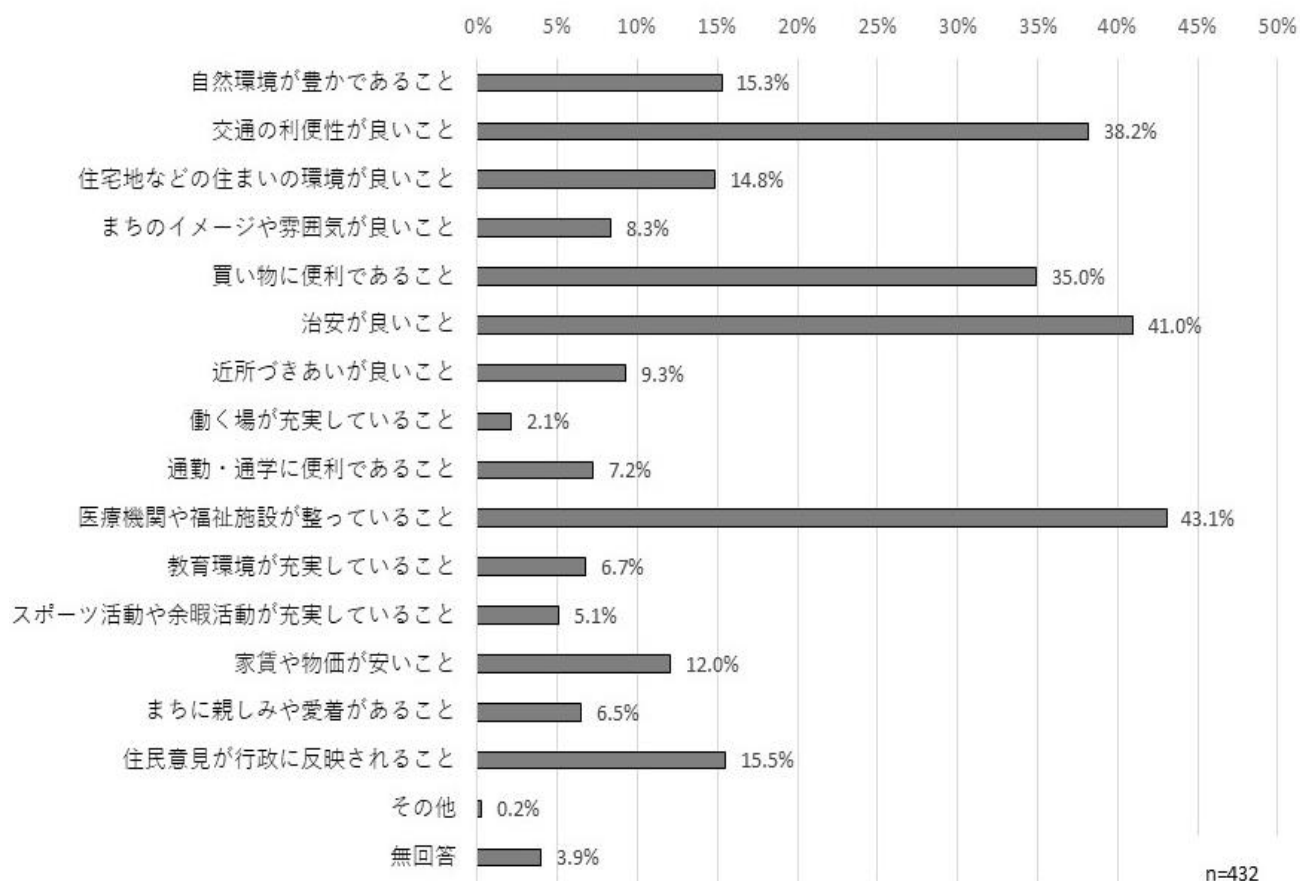
【問9で「4. 播磨町外のどこかに移りたい」を選択した方限定】

- ・「生活をするのに不便（買物・交通等）だから」が31.6%で最も割合が高く、次いで「働く場所がないから」と「仕事の関係から」が21.1%となっています。（その他を除く）
- ・「生活をするのに不便（買物・交通等）だから」については、「50歳代」で回答した人の割合が高く、「働く場所がないから」と「仕事の関係から」と回答した人については、「20歳代～40歳代」で回答した人の割合が高くなっています。



問10 住み続けていくためにあったらよいもの（MA）

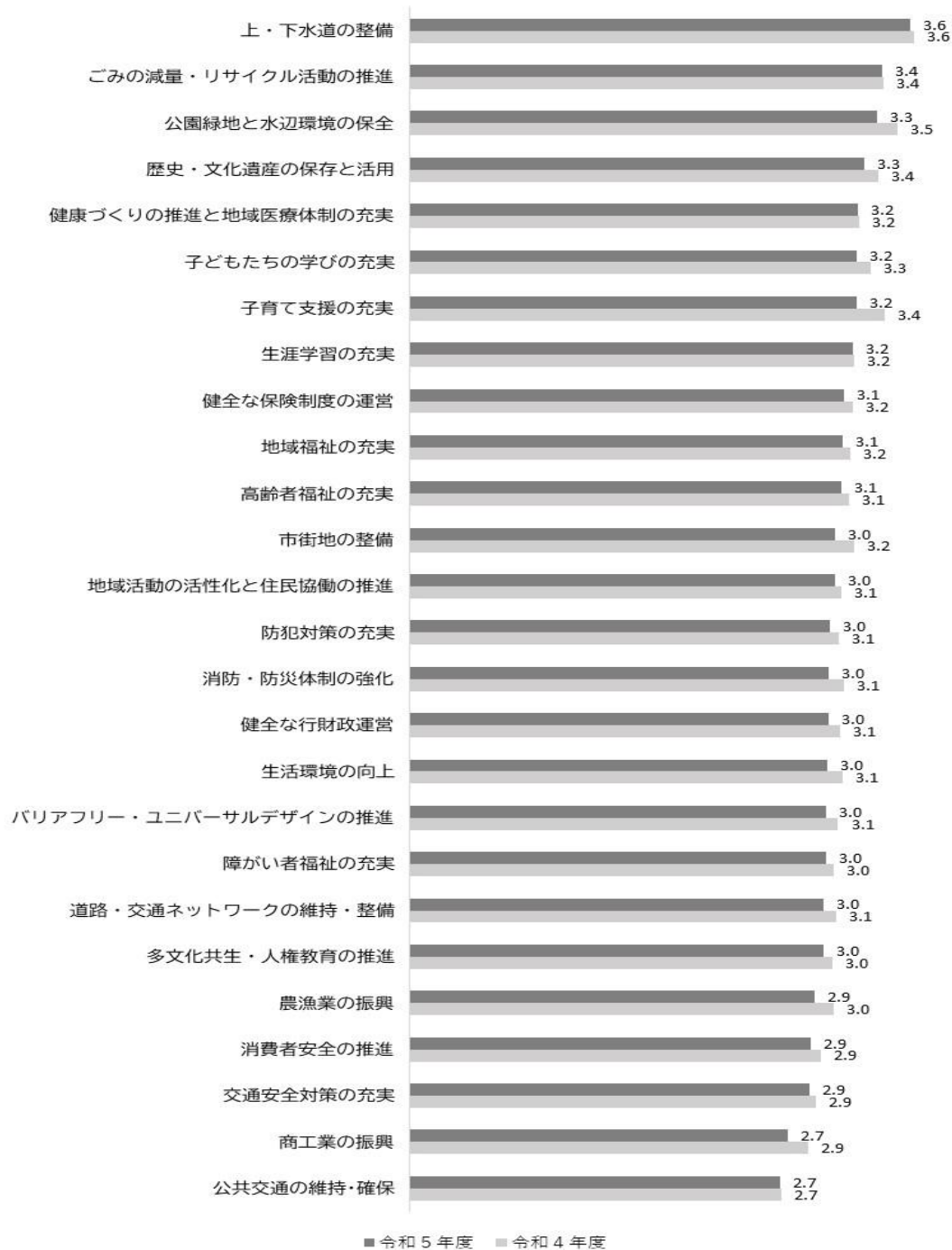
- 「医療機関や福祉施設が整っていること」が43.1%で最も割合が高く、次いで「治安が良いこと」が41.0%、「交通の利便性が良いこと」が38.2%となっています。
- 年齢別でみると、「10歳代」は「医療機関や福祉施設が整っていること」「買い物に便利であること」「治安が良いこと」が同率で、「20歳代～30歳代」は「治安が良いこと」の割合が最も高く、「40歳代～50歳代」は「交通の利便性が良いこと」の割合が高くなっています。「60歳代～80歳以上」は「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が最も高くなっています。



3. 町の主な施策の満足度・重要度について

問11 満足度

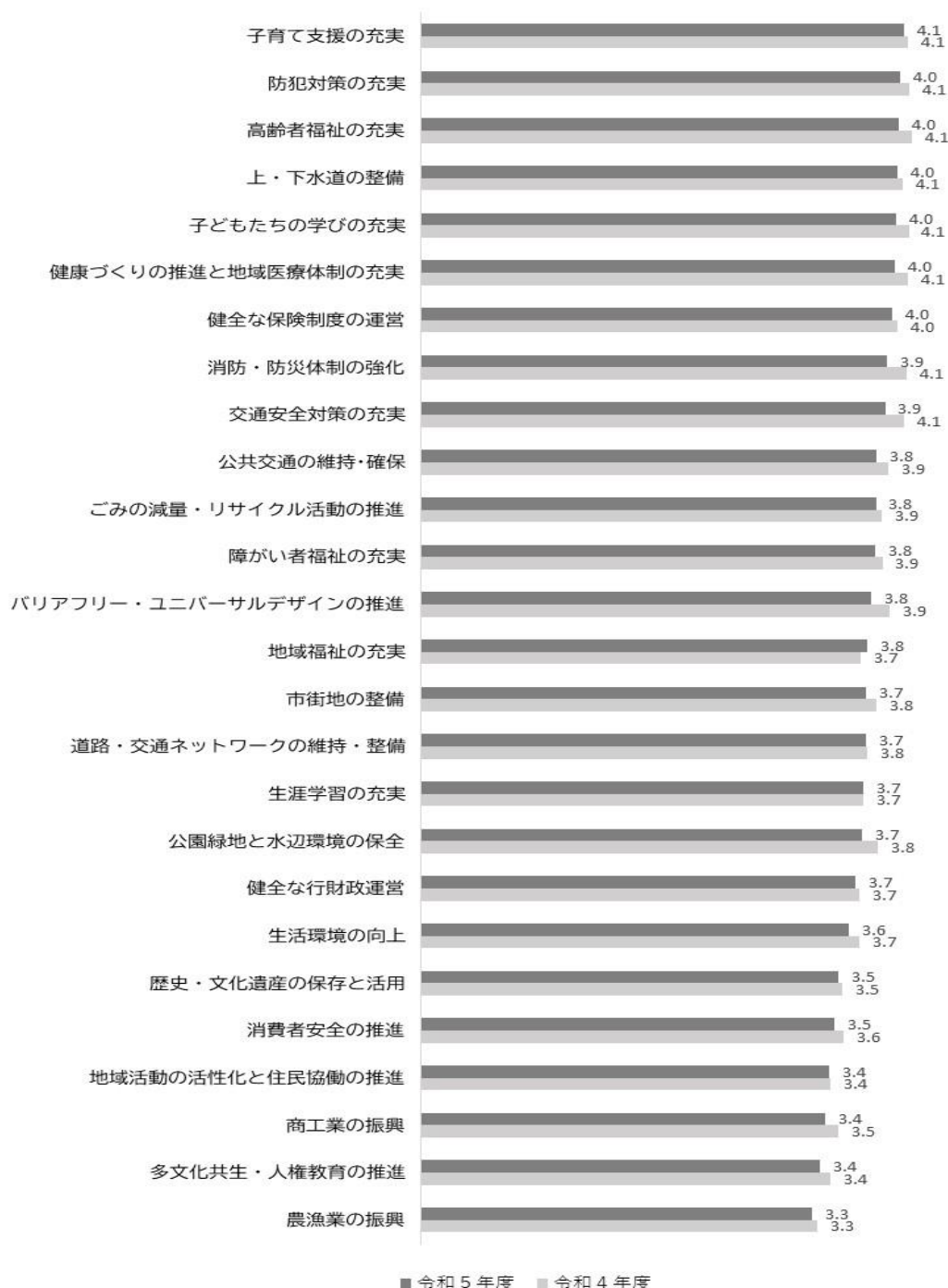
・「上・下水道の整備」「ごみの減量・リサイクル活動の推進」「公園緑地と水辺環境の保全」「歴史・文化遺産の保存と活用」が高くなっています。一方で、「公共交通の維持・確保」「商工業の振興」「交通安全対策の充実」「消費者安全の推進」「農漁業の振興」については、満足度が低くなっています。



※「満足」を5点、「やや満足」を4点、「普通」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とする。

問11 重要度

・「子育て支援の充実」「防犯対策の充実」「高齢者福祉の充実」「上・下水道の整備」「子どもたちの学びの充実」「健康づくりの推進と地域医療体制の充実」「健全な保険制度の運営」が高くなっています。一方で、「農漁業の振興」「多文化共生・人権教育の推進」「商工業の振興」「地域活動の活性化と住民協働の推進」については、重要度が低くなっています。

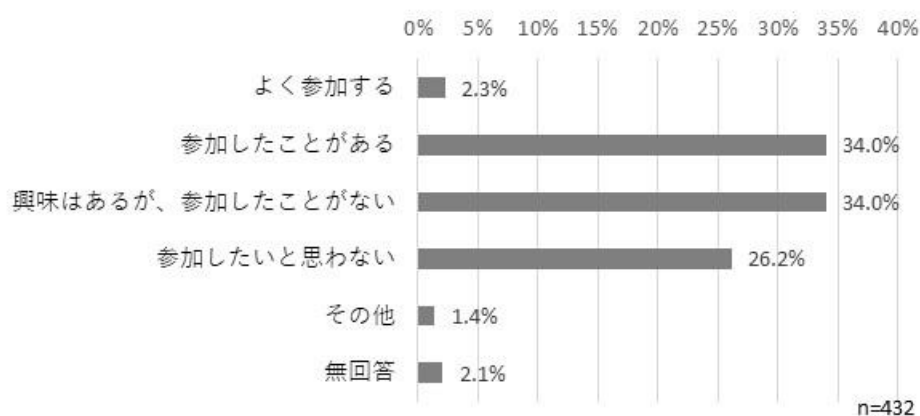


※「重要」を5点、「やや重要」を4点、「普通」を3点、「あまり重要ではない」を2点、「重要ではない」を1点とする。

4. 講座や講演会などを学ぶ機会について

問12 町内で開催される講座や講演会に参加したことがあるか（SA）

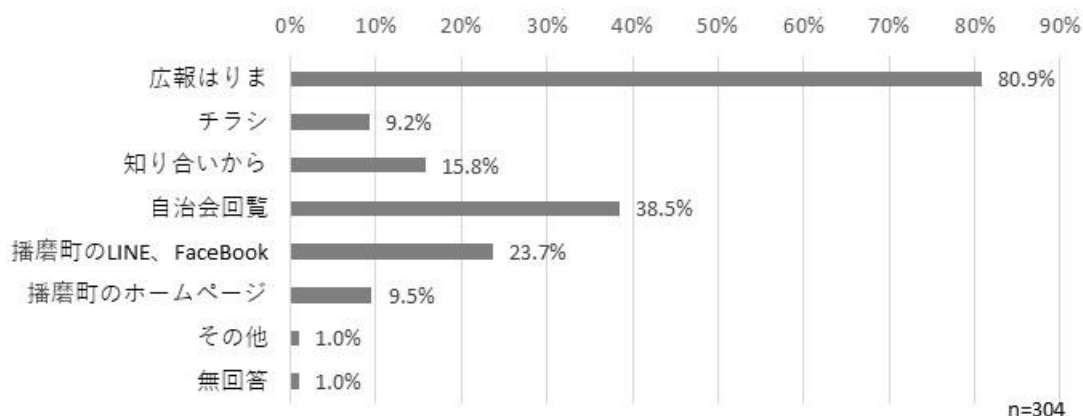
- ・「参加したことがある」と「興味はあるが、参加したことがない」が34.0%で最も割合が高く、次いで「参加したいと思わない」が26.2%となっています。
- ・年齢別でみると、「10歳代」は「参加したことがある」と「参加したいと思わない」が同率で、「20歳代～30歳代」は「参加したいと思わない」が最も高くなっています。「40歳代～60歳代」は「興味はあるが、参加したことがない」が最も高く、「70歳代～80歳以上」は「参加したことがある」が最も高くなっています。



問12-1 講座や講演会の情報を何で得ているか（MA）

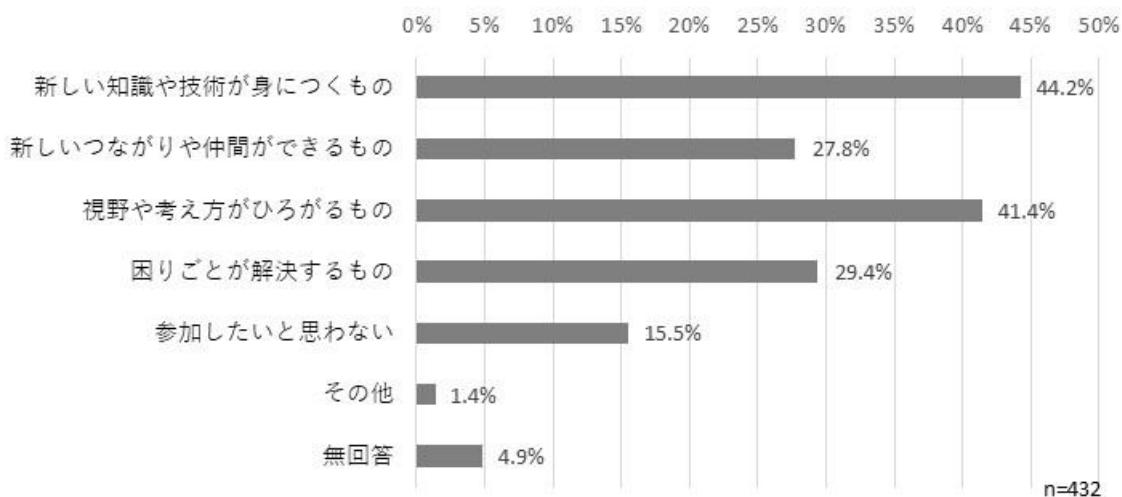
【問12で「1. よく参加する」「2. 参加したことがある」「3. 興味はあるが、参加したことがない」を選択した方限定】

- ・「広報はりま」が80.9%で最も割合が高く、次いで「自治会回覧」が38.5%、「播磨町のLINE、FaceBook」が23.7%となっています。
- ・年齢別でみると、「20歳代～80歳以上」で「広報はりま」の割合が最も高くなっています。



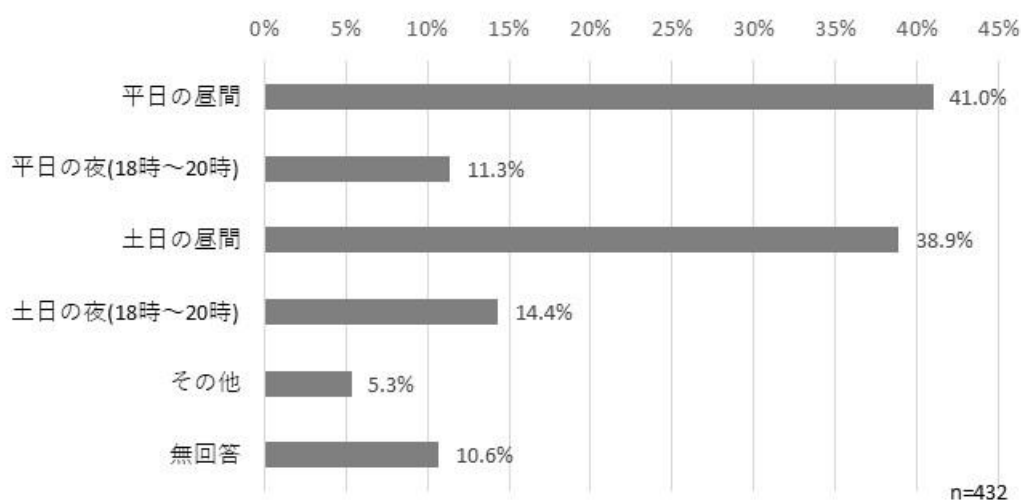
問13 どんな講座や講演会なら参加したいか（MA）

・「新しい知識や技術が身につくもの」が44.2%で最も割合が高く、次いで「視野や考え方がひろがるもの」が41.4%、「困りごとが解決するもの」が29.4%となっています。



問14 講座や講演会に参加しやすい日時はあるか（MA）

・「平日の昼間」が41.0%で最も割合が高く、次いで「土日の昼間」が38.9%となっています。年齢別でみると、「10歳代」は「土日の夜(18時～20時)」の割合が最も高く、「20歳代～50歳代」は「土日の昼間」の割合が最も高くなっています。「60歳代～80歳以上」は「平日の昼間」の割合が最も高くなっています。



問15 具体的に学びたいことや興味があることはありますか（自由記述）

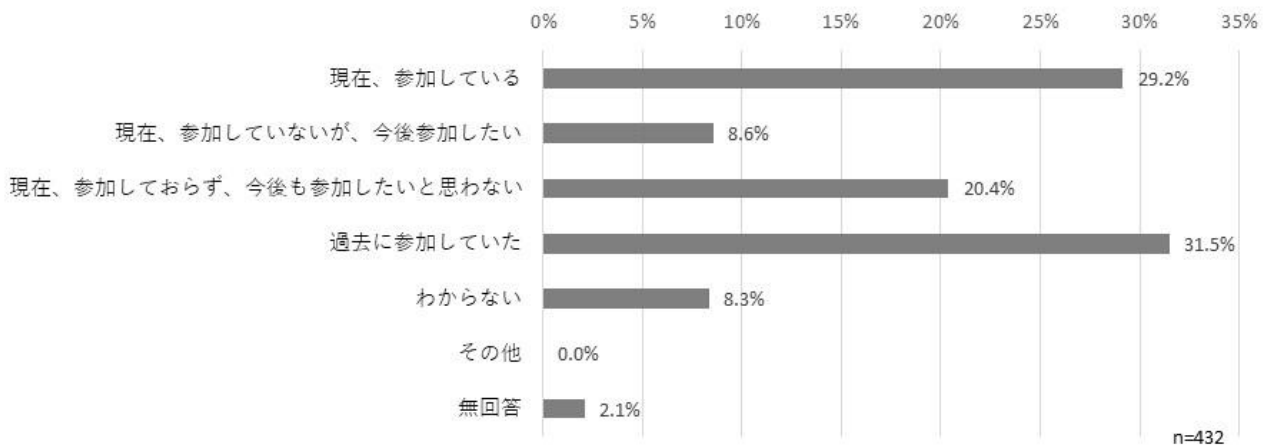
・上記の問いに対し、48人から学びたいことや興味があることが挙げられました。おもな項目としては、次のとおりです。

- ・仕事や趣味のスキルアップに関する事 11人
- ・健康寿命・医療に関する事 7人
- ・子育て・教育に関する事 7人
- ・スポーツ・運動に関する事 5人
- ・政治・経済・社会情勢に関する事 4人
- ・地域コミュニティに関する事 2人
- ・播磨町の歴史・文化に関する事 2人
- ・防災・防犯に関する事 2人
- ・その他（交通ルール、障がい者福祉など） 8人

5. 地域コミュニティについて

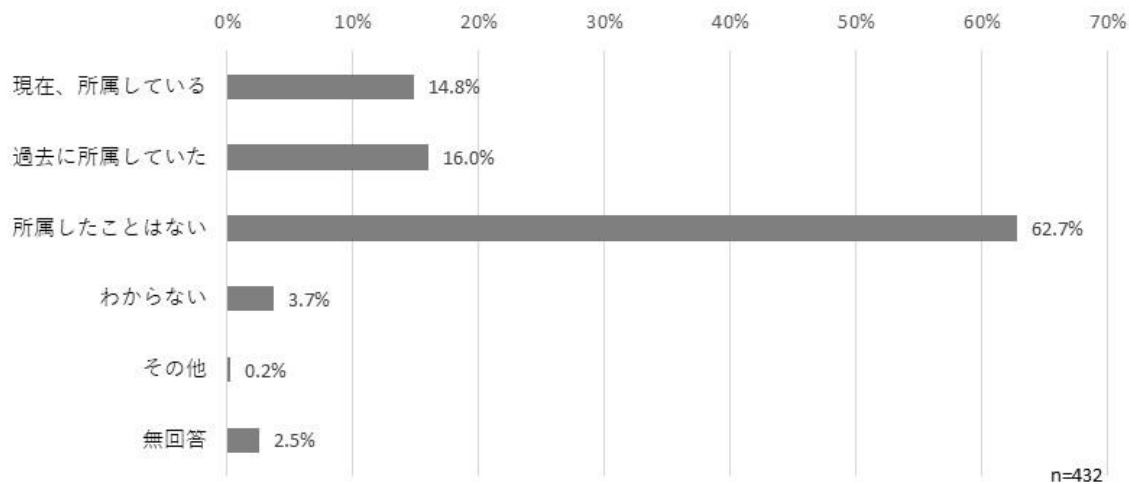
問16 地域活動（自治会やコミセン活動など）に参加したことがあるか（SA）

- 「過去に参加していた」が31.5%で最も割合が高く、次いで「現在、参加している」が29.2%、「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が20.4%となっています。
- 年齢別でみると、「10歳代」と「50歳代」は「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」と「過去に参加していた」が同率で最も高く、「20歳代」は「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」の割合が最も高くなっています。「30歳代」は「現在、参加している」の割合が最も高く、その他の年齢では「過去に参加していた」が最も高くなっています。



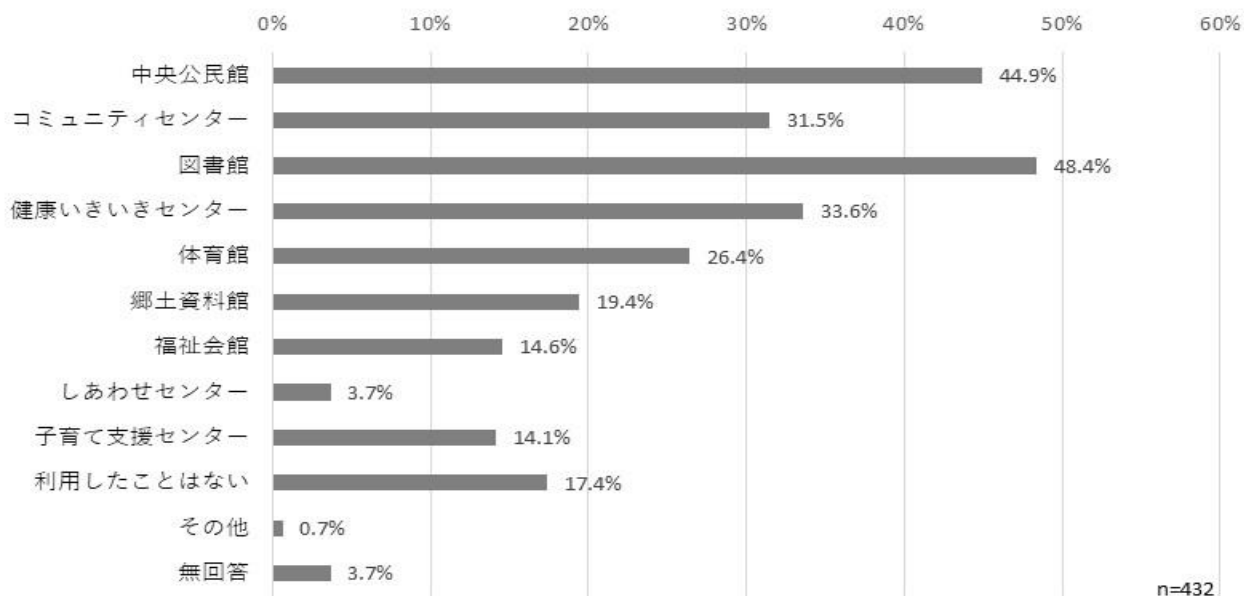
問17 地域のサークルやコミュニティ活動団体に所属しているか（SA）

- ・「所属したことはない」が62.7%で最も割合が高く、次いで「過去に所属していた」が16.0%、「現在、所属している」が14.8%となっています。
- ・年齢別で見ると、すべての年代で「所属したことはない」の割合が最も高くなっています。



問18 地域活動の拠点となる施設を利用したことがあるか（MA）

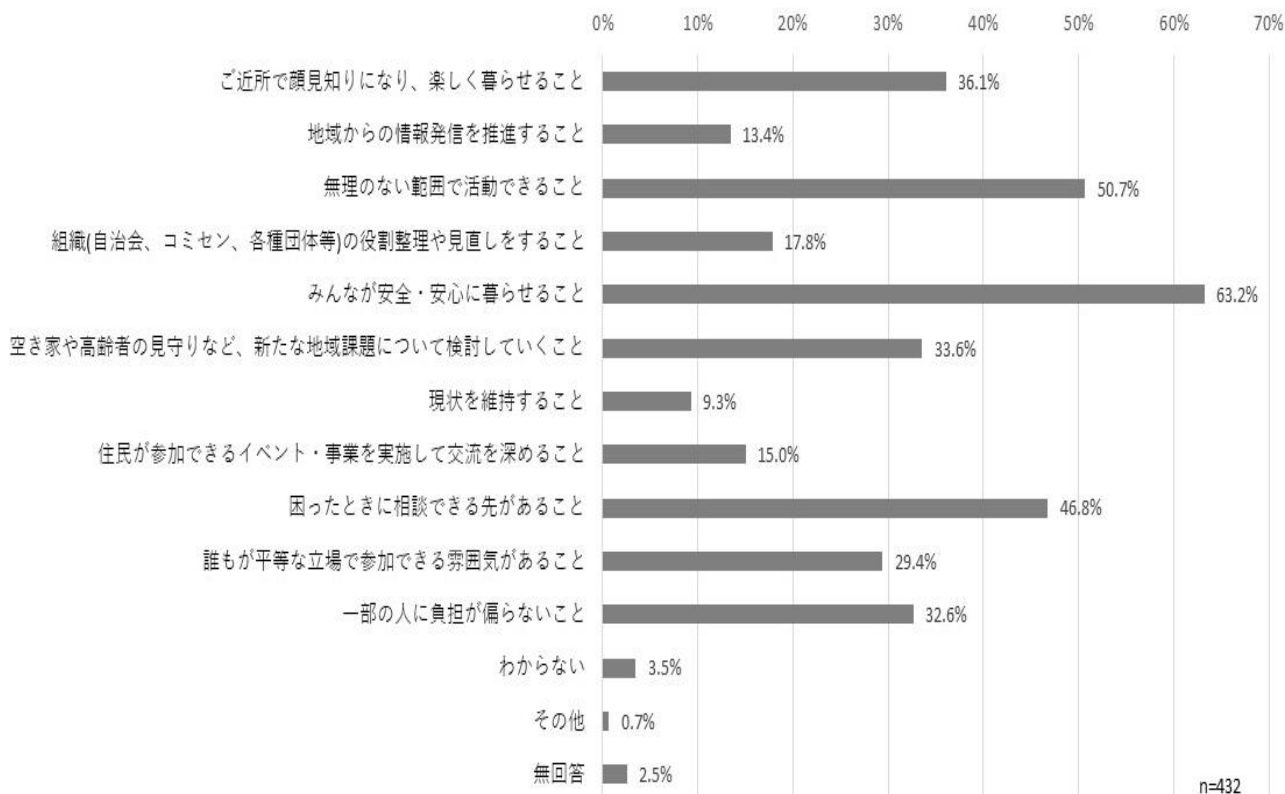
- ・「図書館」が48.4%で最も割合が高く、次いで「中央公民館」が44.9%、「健康いきいきセンター」が33.6%、「コミュニティセンター」が31.5%、「体育館」が26.4%となっています。
- ・年齢別で見ると、「20歳代～60歳代」は「図書館」の割合が最も高く、「70歳代～80歳以上」は「中央公民館」の割合が最も高くなっています。



問19 これからの地域コミュニティにはどのようなことが必要か（MA）

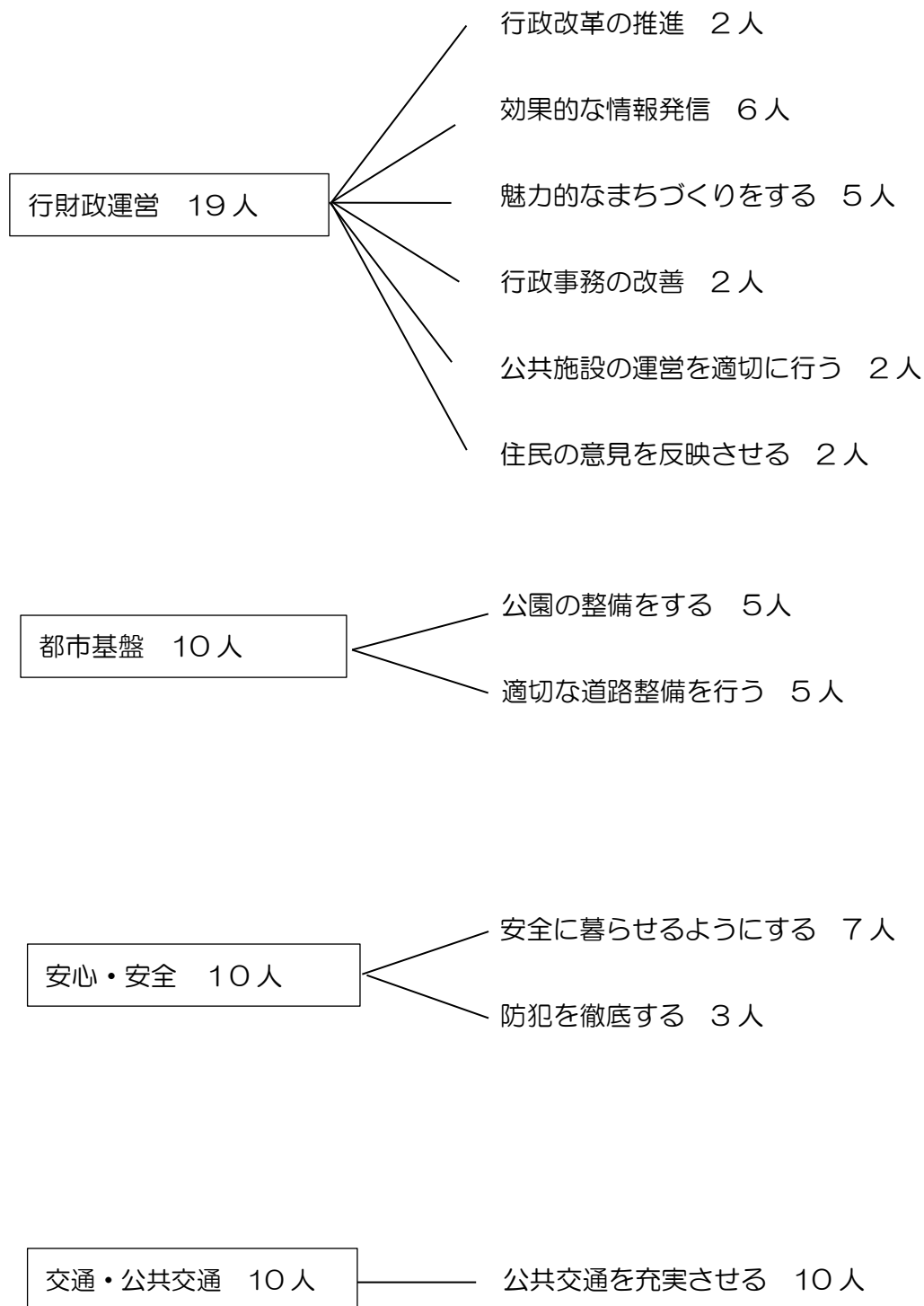
・「みんなが安全・安心に暮らせること」が63.2%で最も割合が高く、次いで「無理のない範囲で活動できること」が50.7%、「困ったときに相談できる先があること」が46.8%となっています。

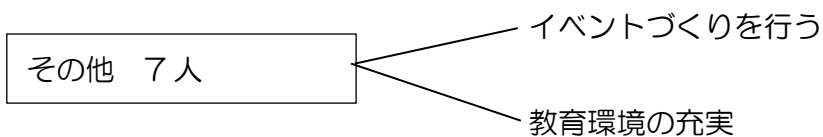
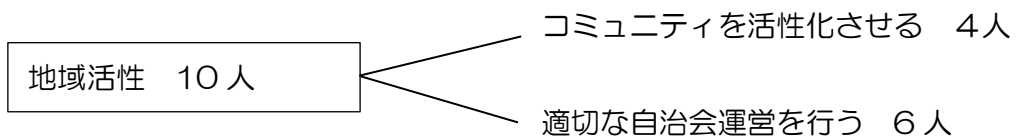
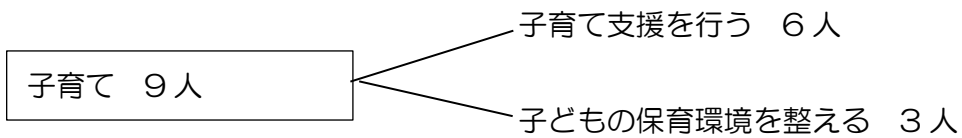
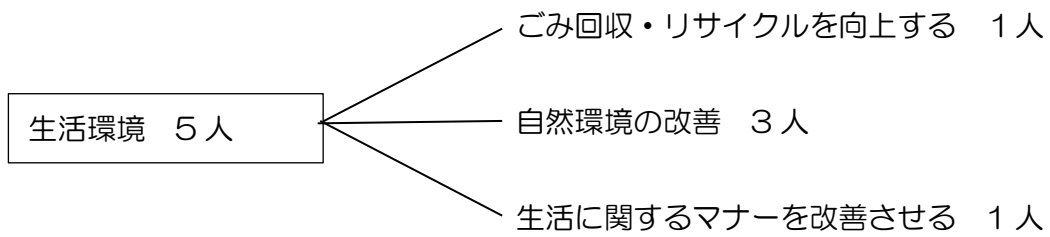
・年齢別でみると、「10歳代」は「無理のない範囲で活動できること」と「みんなが安全・安心に暮らせること」が同率で、それ以外の年代では、「みんなが安全・安心に暮らせること」の割合が最も高くなっています。



・「播磨町のまちづくりについて、ご自由にお書きください」という問いに対し、84人からまちのご意見、ご要望などが挙げられました。おもな項目としては、次のとおりです。

【播磨町のまちづくりに関するご意見、ご要望】





III アンケート調査票

令和5年度 播磨町住民満足度調査

みなさまには、日頃より町政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

播磨町では、令和3年度からの新たなまちづくりの指針となる「第5次播磨町総合計画」を策定し、10年後の将来像「いいとこいっぱい！笑顔いっぱい！みんなでつくるふるさと はりま」の実現に向け、様々なまちづくり分野において施策を展開しています。

この調査は、各まちづくり分野に対する満足度や重要度などについて、住民のみなさまのお考えをお聞きし、現在の進捗状況を把握するとともに、今後のまちづくりに反映していくために毎年実施するものです。

ご多用のところ恐れ入りますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をぜひお聞かせください。ご協力よろしくお願いたします。

令和5年5月 播磨町長 佐伯 謙作

ご記入にあたってのお願い

- 所要時間は、10分程度です。
- この調査の対象者は、播磨町在住の18歳以上の方の中から無作為に抽出した1,000名の方に送付しています。回答は、**封筒の宛て名のご本人様**がご記入ください。
- この調査は目的以外に使用しないため、個人に迷惑がかかることは一切ありません。あなたの率直なお考えやご意見をお寄せください。
- ご回答いただいた調査票は、お手数ですが同封しました返信用封筒に入れて、

令和5年5月31日（水）までに投函してください。

調査票、返信用封筒ともに無記名で結構です。また、**切手は不要**です。

- この調査はWEBでも回答できます。

右にあるQRコードから専用ページにアクセスしてください。
WEBで回答した場合は、この調査票の返信は不要です。



播磨町ホームページ

(お問い合わせ先) 播磨町 企画総務部 企画課 政策調整係
電話 079-435-0356 (直通) FAX 079-435-0609
Mail kikaku@town.harima.lg.jp

あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別は次のどれですか。(○はひとつ)

1. 男性 2. 女性 3. その他

問2 あなたの年齢は次のどれですか。(○はひとつ)

1. 10歳代 3. 30歳代 5. 50歳代 7. 70歳代
2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳代 8. 80歳以上

問3 あなたが住んでいる大字名は次のどれですか。(○はひとつ)

1. 大中 4. 上野添 7. 東野添 10. 本荘 13. 古宮 16. 北古田
2. 南大中 5. 北野添 8. 野添城 11. 北本荘 14. 二子 17. 宮北
3. 野添 6. 西野添 9. 南野添 12. 東本荘 15. 古田 18. 宮西

問4 あなたは、播磨町に住んで何年になりますか。(○はひとつ)

1. 1年未満 3. 5年以上10年未満 5. 20年以上30年未満
2. 1年以上5年未満 4. 10年以上20年未満 6. 30年以上

問5 あなたは、播磨町に転入してきましたか。また、転入のきっかけは何ですか。(○はひとつ)

1. 仕事上の都合 6. 家族の人数の変化(離婚・死別など)
2. 学校上の都合 7. 生活環境をよくするため
3. 結婚 8. 親や子との同居、または近くに住む必要があった
4. 住宅の都合 9. 転入していない(ずっと播磨町に住んでいる)
5. 出産(妊娠) 10. その他()

問6 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(○はひとつ)

1. ひとり暮らし 3. 2世代世帯(親と子) 5. その他()
2. 夫婦のみ 4. 3世代世帯(親と子と孫)

問7 あなたの主な職業は何ですか。(○はひとつ)

1. 自営業 4. 派遣・契約社員 7. 無職
2. 会社員・公務員・団体職員 5. 学生 8. その他()
3. パート・アルバイト 6. 家事専業

【問7で1～5のいずれかに○をつけた方におたずねします。】

問7-1 あなたの通勤(通学)場所はどこですか。(○はひとつ)

1. 播磨町内 2. 播磨町外(市・町)

今後の定住意向についておたずねします。

問8 あなたにとって、播磨町は暮らしやすいまちですか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 暮らしやすい | 4. どちらかといえば暮らしにくい |
| 2. どちらかといえば暮らしやすい | 5. 暮らしにくい |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

問9 あなたは今後も現在の住所に住み続けたいですか。(〇はひとつ)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 現在のところにずっと住み続けたい | 4. 播磨町外のどこかに移りたい |
| 2. 現在のところに当面は住み続けたい | 5. わからない |
| 3. 播磨町内のどこかに移りたい | 6. その他 () |

【問9で「4. 播磨町外のどこかに移りたい」を選択した方にうかがいます。】

問9-1 引っ越したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 生活をするのに不便(買物・交通等)だから | 6. 住宅取得が困難だから |
| 2. 子どもの保育・教育環境が良くないから | 7. 家賃が高いから |
| 3. まちに活気がないから | 8. 一度は他のまちで暮りたいから |
| 4. 働く場所がないから | 9. その他 () |
| 5. 仕事の関係から | |

問10 これから播磨町で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか。(3つまで〇)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 自然環境が豊かであること | 9. 通勤・通学に便利であること |
| 2. 交通の利便性が良いこと | 10. 医療機関や福祉施設が整っていること |
| 3. 住宅地などの住まいの環境が良いこと | 11. 教育環境が充実していること |
| 4. まちのイメージや雰囲気が良いこと | 12. スポーツ活動や余暇活動が充実していること |
| 5. 買い物に便利であること | 13. 家賃や物価が安いこと |
| 6. 治安が良いこと | 14. まちに親しみや愛着があること |
| 7. 近所づきあいが良いこと | 15. 住民意見が行政に反映されること |
| 8. 働く場が充実していること | 16. その他 () |

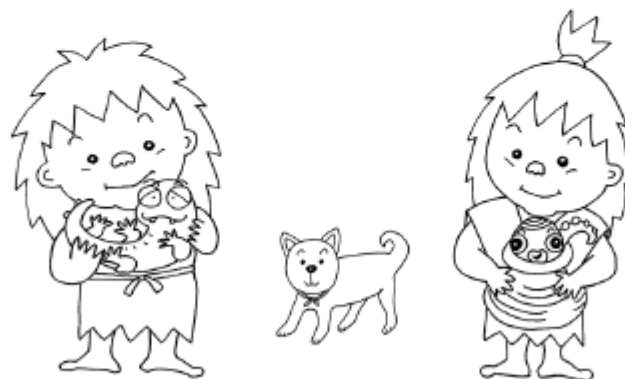
町の主な施策の「満足度」と「重要度」についておたずねします。

問 11 次の1～26の各項目について、満足度・重要度それぞれ、いずれか1つに○をつけてください。

区分	施 策	満足度					重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	重要	やや重要	普通	あまり重要ではない	重要ではない
保健・福祉	1 地域福祉の充実 地域の中で交流を持ち、助け合い・支え合う関係ができていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 健康づくりの推進と地域医療体制の充実 自ら健康づくりに取り組める環境が整い、身近に必要な医療サービスが受けられていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 子育て支援の充実 子育て支援サービスが充実し、安心して子どもを生み、育てられるまちだと思いますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 高齢者福祉の充実 高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせるまちだと思いますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 障がい者福祉の充実 障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加しやすい環境があると思いますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6 健全な保険制度の運営 国民健康保険、介護保険、高齢者医療などの社会保障制度は健全に運営されていると思いますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
防災・防犯	7 消防・防災体制の強化 地域や家庭の中で突然の災害発生に備えた防災体制が築かれていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8 防犯対策の充実 防犯灯の設置やパトロールなどが行われ、安心して暮らせていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9 消費者安全の推進 消費者生活相談が充実し、消費者生活に関する情報提供が行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10 交通安全対策の充実 交通ルールが守られ、安全な環境となっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	施策	満足度					重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	重要	やや重要	普通	あまり重要ではない	重要ではない
都市基盤・住環境	11 市街地の整備 駅周辺や住宅地の環境・景観の整備は充実していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 公共交通の維持・確保 町内を走る鉄道や路線バスは利用しやすいですか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 道路・交通ネットワークの維持・整備 道路や港湾施設は安全に整備されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14 上・下水道の整備 おいしい水が安定的に供給され、下水道の整備により清潔なまちになっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 公共施設や道路が、誰もが使いやすいものになっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16 公園緑地と水辺環境の保全 身近な公園・緑地、水辺空間が整備され、自然環境は保全されていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17 生活環境の向上 工場・事業所などによる環境保全対策やまちの美化活動、省エネルギー対策などにより生活環境は向上していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 ごみの減量・リサイクル活動の推進 ごみの減量や、リサイクル活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業・就業	19 農漁業の振興 地域の農漁業(それらに関係するため池や地元産品に関することを含む)に関心を持っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20 商工業の振興 工業や商業活動が活発に行われ、身近な企業や商店がにぎわっていますか？ 町内勤労者の福利厚生は充実が図られていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	施策	満足度					重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
教育・文化	21 子どもたちの学びの充実 幼児への教育・保育内容、小中学生への学校教育内容は充実していますか？ 青少年は地域の中で健全に育っていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22 生涯学習の充実 自主的に誰もが学びたい時に学べる環境、スポーツ活動などに参加しやすい環境が整っていますか？ 芸術・文化活動や図書館の利用は身近なものになっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23 歴史・文化遺産の保存と活用 大中遺跡をはじめとした町内の文化財の保護・愛護意識は高まっていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24 多文化共生・人権教育の推進 お互いの個性や人権を尊重し合えていますか？ 市町間及び国際交流が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
協働・行政	25 地域活動の活性化と住民協働の推進 公民館やコミセンなどを有効活用し、地域活性化と住民主体のまちづくりが行われていますか？ 必要な情報が適切に得られていますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26 健全な行財政運営 町が行う人事管理・財政運営・公共施設管理などの行財政運営は、健全に推進されていますか？ 関係市町と連携や協調を深め、広域的な課題に対応していますか？	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



講座や講演会など学ぶ機会についておたずねします。

問 12 あなたは、町内で開催される講座や講演会などに参加したことはありますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. よく参加する | 4. 参加したいと思わない |
| 2. 参加したことがある | 5. その他 () |
| 3. 興味はあるが、参加したことがない | |

【問 12 で「1～3」のいずれかを選択した方へうかがいます。】

問 12-1 あなたは講座や講演会の情報を何で得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|----------------------|------------|
| 1. 広報はりま | 4. 自治会回覧 | 7. その他 () |
| 2. チラシ | 5. 播磨町のLINE、FaceBook | |
| 3. 知り合いから | 6. 播磨町のホームページ | |

問 13 どんな講座や講演会なら参加したいと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 新しい知識や技術が身につくもの | 4. 困りごとが解決するもの |
| 2. 新しいつながりや仲間ができるもの | 5. 参加したいと思わない |
| 3. 視野や考え方がひろがるもの | 6. その他 () |

問 14 講座や講演会に参加しやすい日時はありますか。(2つまで○)

- | | | |
|------------------|------------------|------------|
| 1. 平日の昼間 | 3. 土日の昼間 | 5. その他 () |
| 2. 平日の夜(18時～20時) | 4. 土日の夜(18時～20時) | |

問 15 具体的に学びたいことや興味のあることがあれば、ご自由にお書きください。

地域コミュニティについておたずねします。

問 16 あなたは地域活動(自治会やコミセン活動など)に参加したことがありますか。(○はひとつ)

【地域活動の例:自治会、コミセン、こども会、シニアクラブなどの祭り、運動会、防災訓練など】

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. 現在、参加している | 4. 過去に参加していた |
| 2. 現在、参加していないが、今後参加したい | 5. わからない |
| 3. 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない | 6. その他 () |

問 17 あなたは地域のサークルやコミュニティ活動団体に所属していますか。

(○はひとつ)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 現在、所属している(サークル・団体名：) |) |
| 2. 過去に所属していた | 4. わからない |
| 3. 所属したことはない | 5. その他() |

問 18 あなたは地域活動の拠点となる施設を利用したことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| 1. 中央公民館 | 5. 体育館 | 9. 子育て支援センター |
| 2. コミュニティセンター | 6. 郷土資料館 | 10. 利用したことはない |
| 3. 図書館 | 7. 福祉会館 | 11. その他() |
| 4. 健康いきいきセンター | 8. しあわせセンター | |

問 19 あなたがこれからの地域コミュニティに必要であると思うことはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. ご近所で顔見知りになり、楽しく暮らせること |
| 2. 地域からの情報発信を推進すること |
| 3. 無理のない範囲で活動できること |
| 4. 組織(自治会、コミセン、各種団体等)の役割整理や見直しをすること |
| 5. みんなが安全・安心に暮らせること |
| 6. 空き家や高齢者の見守りなど、新たな地域課題について検討していくこと |
| 7. 現状を維持すること |
| 8. 住民が参加できるイベント・事業を実施して交流を深めること |
| 9. 困ったときに相談できる先があること |
| 10. 誰もが平等な立場で参加できる雰囲気があること |
| 11. 一部の人に負担が偏らないこと |
| 12. わからない |
| 13. その他() |

播磨町のまちづくりについて、ご意見等ご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、もう一度ご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに、**5月31日(水)までに**ポストに投函してください。

令和5年度播磨町住民満足度調査
報告書

発行年月：令和5年8月

発行：播磨町

編集：企画課

〒675-0182 兵庫県加古郡播磨町東本荘1-5-30

電話：079-435-0356 FAX：079-435-0609